

法人の理念

聖書の教えに基づき、神さまから愛されている者として喜びと感謝の気持ちを持ち、自律的に生き抜く人間の育成に努める

1. 神と人を愛し隣人と共に平和を築く
2. 自然に親しみ体を鍛え、与えられたいのちを大切に

保育目標

- *友だちと仲良くあそぶ子ども
- *良心の声に従って行動できる子ども
- *元気にあいさつができる子ども
- *丈夫な身体と心豊かな子ども
- *想像し、工夫する子ども
- *最後までやり遂げる子ども

こひっじポスト

『こひっじポスト』は保育園に対してのご意見・ご要望の受付ポストです。いつでもご利用ください。

ご意見・ご要望の受付担当者 石田知子（主任保育士）
 ご意見・ご要望の責任者 中辻邦子（施設長）

「子どもを真ん中に」

河内長野教会牧師 森田 恭一郎

「全ての人に仕える者になりなさい」。そして、一人の子どもの手を取って彼らの真ん中に立たせ、抱き上げて言われた。「私（イエス・キリスト）の名のためにこのような子どもの一人を受け入れる者は、私を受け入れるのである」（新約聖書 マルコによる福音書9章35-37節）

この春、お子様が聖愛保育園に入園された皆様、ご入園おめでとうございます。

イエス様は一人の子どもの手を取って、弟子たちの真ん中に立たせ抱き上げて下さいました。そうなさったのは、その時弟子たちが「誰が一番偉いか」と議論していたからです。私たちも、子どもを真ん中ということに自覚し、大人に仕える大人の満足のための保育にしないよう心がけましょう。ご家庭でも保育園でも「私たちの真ん中に」子どもが居ることを感謝しつつ心に銘記したいと思います。当園もお子様をお預りし、生活環境を整えその福祉の増進に努めます。

乳幼児期の発達課題としてます必要なのは、良い子に育てる以前に、子どもが親御さんや大人の人たちから受け入れられ大切にされる愛の経験を積み重ね、子どもの自己肯定感と大人たちへの信頼が育まれることです。

私たちは多くの場合、親になる訓練を経て親になる人はいません。私も思い起すと例えば、お風呂の入れ方だって市から派遣される助産師に教えてもらいました。その点、保育士は資格を持つ専門家です。その立場からいろいろ教えてもらえます。有り難いことです。でも保育士がたとえ心を込めて保育をしても、親御さんの愛情に優るものではありません。保育士も親も、どちらが偉いかではなく各々の立場から子どもを真ん中にして子どもに仕えます。このような在り方をイエス様は私たちに気付かせ、私たち

登降園、および出欠申請等のシステム導入のためのご協力をありがとうございます。4月当初からの導入が間に合いませんでしたが、引き続き手続きを進めています。システム利用開始について、近日中にお知らせをしますので、今しばらくお待ちください。



<年主題> さあ、漕ぎだそう 奏でよう

<年主題聖句> わたしは道であり、真理であり、命である。
ヨハネによる福音書14:6

園だより こひっじ 4月

2024年 4月 1日

<月主題聖句> 「新しい歌を主に向かって歌え」

詩編96編1節

4月主題

たんぼぼルーム（0歳児）《はじめまして》

- *神さまからお預りしている大切な存在として生まれる。
- *新しい環境の中で保育者や友だちであらう
- *春のひざしや風に心地良さを感じる。

ひっじ組（3歳児）《よろしくね》

- *進級児も新入児も新しい出会いの中で、毎日祈りと賛美をする生活がはじまる。
- *好きな保育者、人、遊び、場所をみつけ、安心して遊びはじめる。
- *花、草、砂、土、春の自然に触れながら遊ぶ中で、やってみたい気持ちが芽生える。

たんぼぼルーム・うさぎ組（1・2歳児）《よろしくね》

- *保育者と一緒に祈ったり賛美する中で、心地よさを感じる。
- *出会いやつながりを感じて、安心して過ごす。
- *春の自然にであって喜ぶ。

きりん・らいおん組（4・5歳児）《よろしくね》

- *日々、賛美や祈り、聖書の話を通して神さまに愛されていると感じる。
- *新たに出会う保育者や友だち、環境との関わりの中で安心して過ごす。
- *芽吹く季節を感じ、自然の力と美しさを楽しむ。



4月生まれのおともだち

<4月の予定>

1	月	入園礼拝	16	火	
2	火		17	水	
3	水	園児教会礼拝	18	木	
4	木		19	金	誕生日会/身体測定
5	金	河内長野市小学校入学式	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	避難訓練	23	火	こひっじひろば
9	火	こひっじひろば	24	水	園児教会礼拝
10	水		25	木	体操②
11	木	体操①	26	金	定例職員会議
12	金		27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月		30	火	



<園長> 中辻 邦子
<主任保育士> 石田 知子
<たんぼぼルーム>

辻元 瞳美 南 莉穂
田熊真里奈 松井 裕子
花田 栄子 由利 幸世 富永 真美

<うさぎ組>
吉川 愛梨 安良 知子
阪本 典代 増田 麻実

<ひっじ組>
松井 美憂

<きりん・らいおん組>
鷹取 帆奈 山本沙央梨
志藤 恵美 糸数 優子

<フリー保育士> 鳴海 和子 谷口 美保 <延長保育> 甲斐 友子
<給食> 城 綾香 加川みゆき 増満 育世 東 真理子

退職のお知らせ

2024年3月31日、藤岡佳美（15年）玉置杏実（7年）が退職をしました。長い間皆様にはお世話になりました。心より感謝申し上げます。

食育クイズ

Q. 春に美味しい野菜のたまねぎ。私たちがたべているのはどの

部分でしょうか？

- ① 葉 ② 根 ③ 茎

A. ① 葉
土に埋まっている部分を食べていますが、根菜ではありません。葉の根元が太った部分がたまねぎです。

さんびか

♪ひとりひとりの
ぶん
なをよんで
らった

月の歌

♪ちょうちょう ♪ぶんぶん
♪ちゅーりっぷ ♪お花がわ

園庭のチューリップやパンジーが咲いて春を告げています。2024年度の保育が始まりました。

ご入園、ご進級おめでとうございます。今年度は13名の新しいお友だちがこの聖愛ファミリーに加わりました。嬉しい春です。聖愛保育園では担当保育士以外の保育士、職員も全員でひとり一人の子どもたちとご家庭に関わり、神さまからの豊かな恵みのうちに、安心して大人も子どもも共に育ちあうことのできるキリスト教保育を実践しています。新しい年度を迎え、子どもたちやご家庭、また地域の方々、そして神さまに愛される保育園としてより一層充実した保育・教育に取り組んでいこうと思いを新たにしています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

聖愛ファミリー

～神さまの愛につつまれ育つ、たくましく思いやりのある子～
社会福祉法人泉カナン会 聖愛保育園

〒586-0023 河内長野市野作町11-46 TEL0721-52-2973 FAX0721-52-2987

ホームページ <http://seiaihoikuen.com/>